

# 兵庫県のに漁場環境情報 (神戸市、東浦海域 3号)

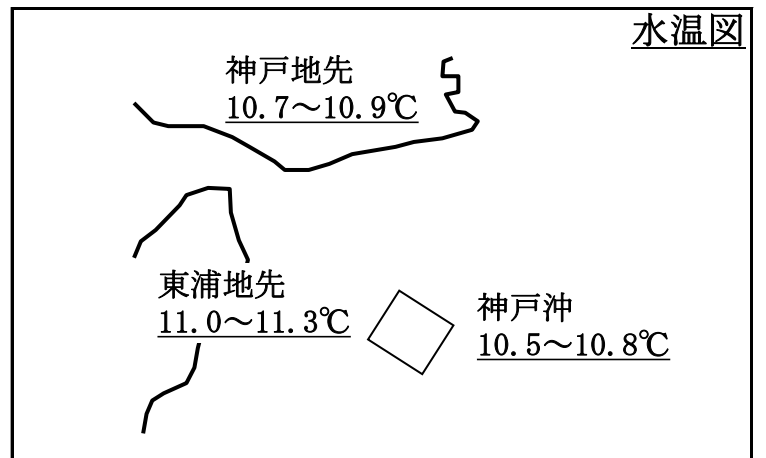
大潮の上げ潮での調査でしたが、23日から続く西寄りの風波により、神戸沖では播磨灘の海水の影響が見られ、小型珪藻のキートセロス、ニッチア等が確認されています。神戸地先と東浦地先では、珪藻類の発生量は少ない状況です。窒素は、神戸地先で3~5  $\mu\text{g-at/L}$ 台、神戸沖で概ね2  $\mu\text{g-at/L}$ 台、東浦地先で4  $\mu\text{g-at/L}$ 前後の値となっています。

(水温) 神戸地先は平均10.8℃、神戸沖は平均10.7℃、東浦地先は平均11.2℃。  
 (塩分) 神戸地先：32.32~32.46psu。神戸沖：32.40~32.43psu。東浦地先：32.43~32.52psu。  
 (珪藻ほか) 神戸地先と東浦地先では、栄養塩を消費する珪藻類の発生量は少なく、キートセロス、スケルトネマがわずかに確認される程度であった。上げ潮での調査であったが、23日から続く西寄りの風波により、神戸沖では播磨灘の海水が波及しており、小型珪藻のキートセロス、ニッチア等が確認された。また、栄養塩の値もやや低下していた。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
神戸地先	水温	13.5	<b>10.8</b>	10.5	11.0
	窒素	7.2	<b>4.7</b>	6.8	2.6
	リン	0.59	<b>0.55</b>	0.38	0.38
神戸沖	水温	14.0	<b>10.7</b>	10.6	10.4
	窒素	3.5	<b>2.5</b>	3.8	0.3
	リン	0.63	<b>0.48</b>	0.31	0.11
東浦地先	水温	14.5	<b>11.2</b>	10.8	11.1
	窒素	4.1	<b>3.9</b>	3.6	1.4
	リン	0.60	<b>0.54</b>	0.36	0.32

(12/25)

(1/27)



## 栄養塩 (窒素) 図

2024年 1月26日調査

上げ潮~上げ止まり (明石海峡：西流)

調査時間； 8:13~10:15

